

6次産業化

～ 東海3県の農業生産関連事業の年間総販売金額は1,615億円 ～

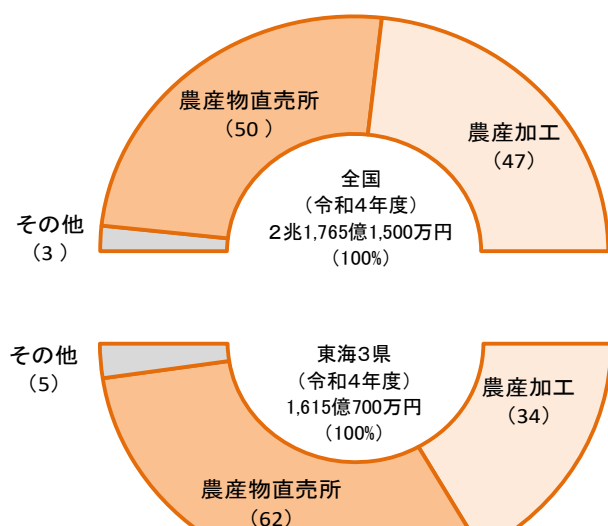
全国の農業の6次産業化による年間総販売金額（令和4年度）は2兆1,765億円、このうち東海3県は1,615億円です。

これを業態別にみると、農産物直売所が最も高く、全国では5割となりました。特に愛知県では約8割を占め、全国1位の販売金額となっています。

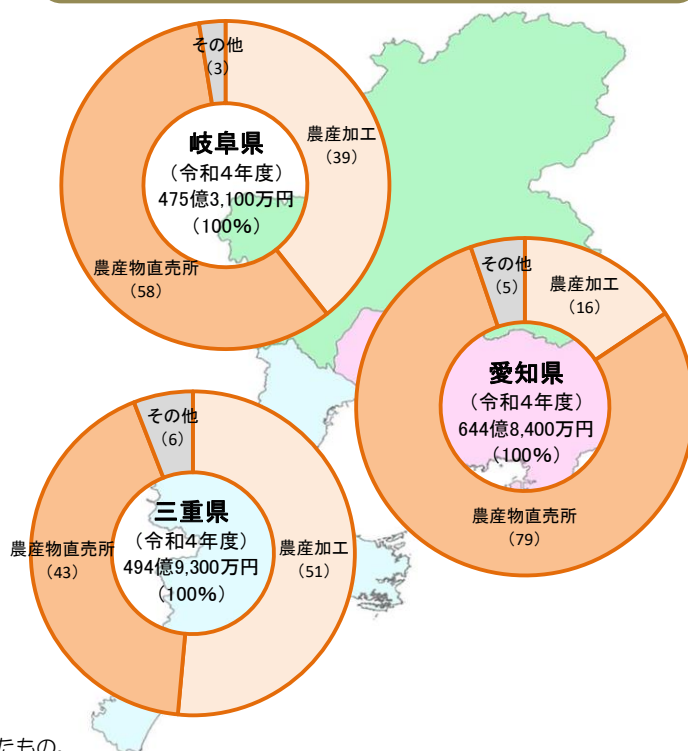
6次産業化とは、農林水産業を1次産業としてだけでなく、加工などの2次産業、サービスや販売などの3次産業まで含め、1次から3次まで一体化した産業としての可能性を広げようとする取組のことです。



全国及び東海3県の農業生産関連事業の年間総販売金額の内訳（令和4年度）

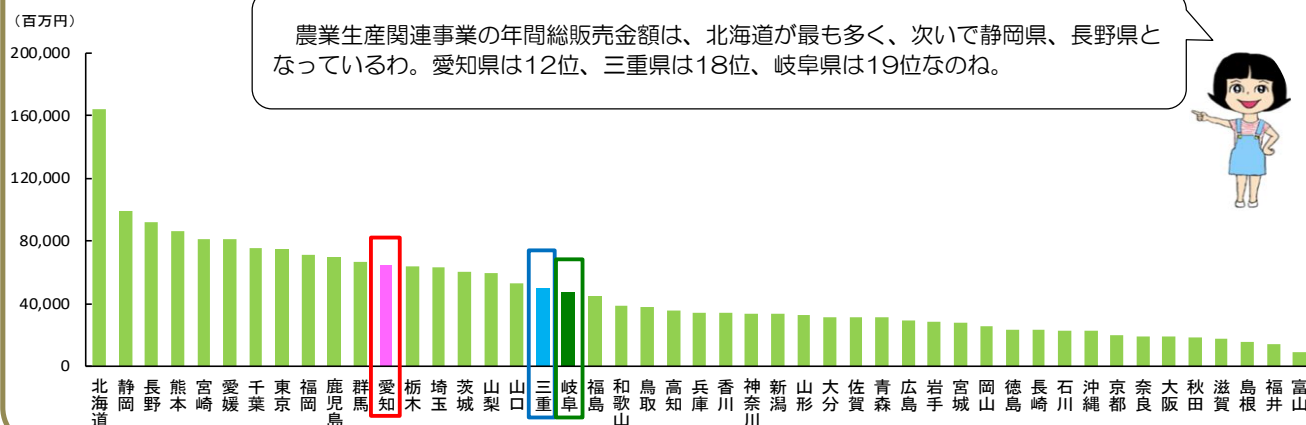


県別の農業生産関連事業の年間総販売金額の内訳（令和4年度）



注：1 四捨五入により、計が100%にならない場合がある。
2 「その他」は観光農園、農家民宿及び農家レストランを合計したもの。

農業生産関連事業の年間総販売金額の都道府県別ランキング（令和4年度）



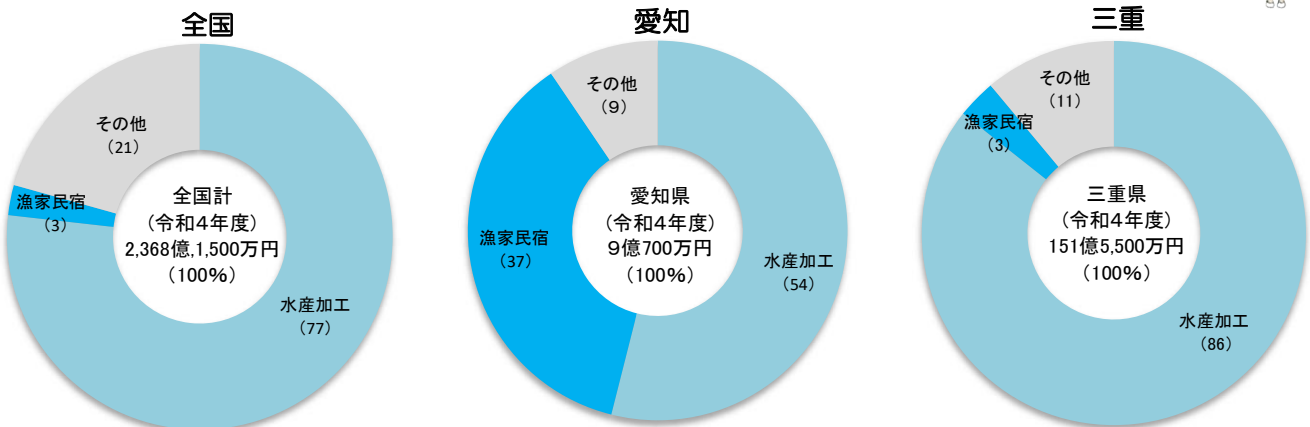
農業生産関連事業の年間総販売金額は、北海道が最も多く、次いで静岡県、長野県となっているわ。愛知県は12位、三重県は18位、岐阜県は19位なのね。



漁業生産関連事業の年間総販売金額の内訳（令和4年度）



三重県の漁業生産関連事業の年間総販売金額は、北海道、鹿児島県に次いで全国3位となっているわ。

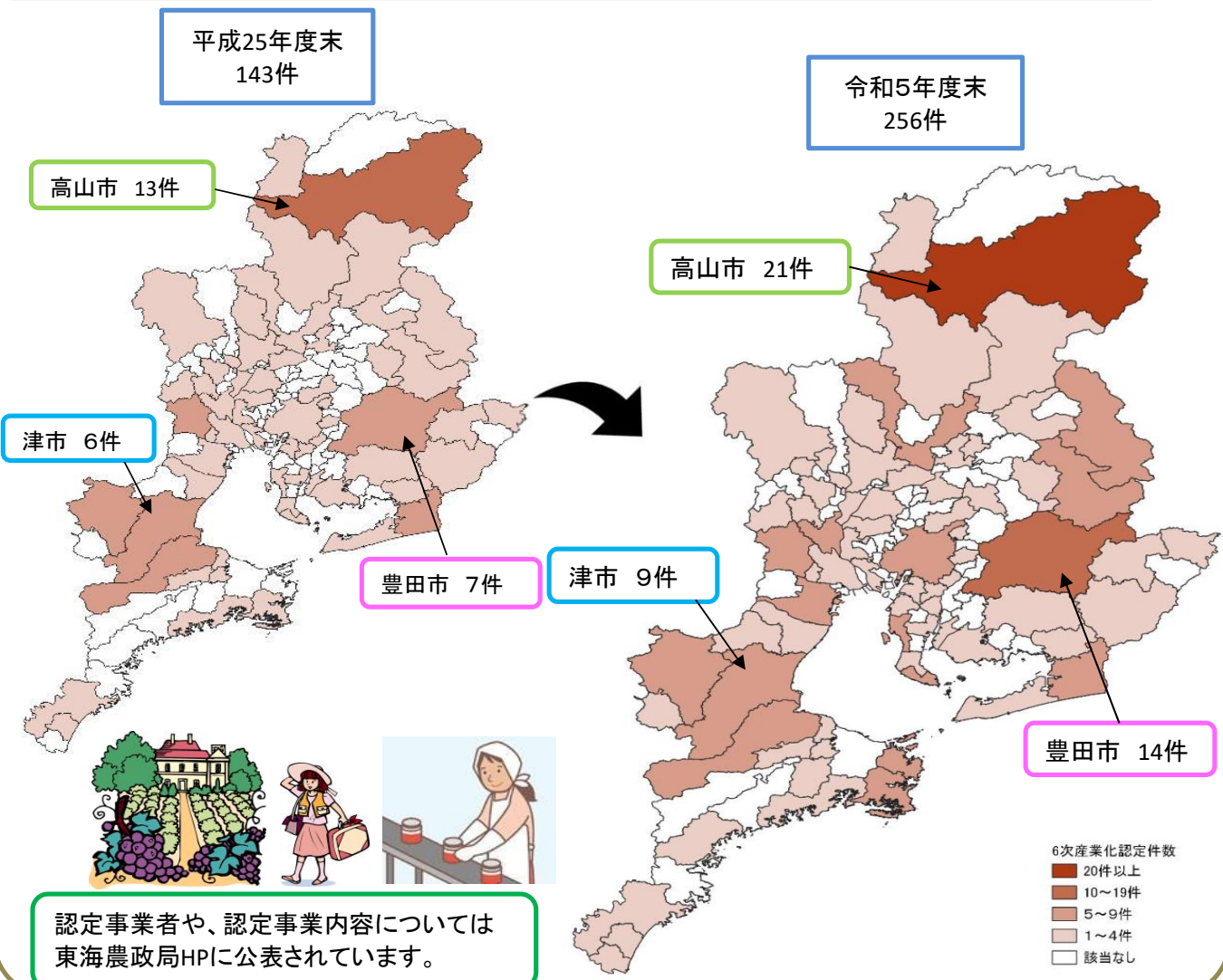


資料：農林水産省統計部『6次産業化総合調査』

注：1 四捨五入により、計が100%にならない場合がある。

2 「その他」は水産物直売所、漁家レストランを合計したもの。

六次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画の市町村別認定件数 （平成26年3月31日時点及び令和6年3月31日時点）



資料：東海農政局調べ

注：1 六次産業化・地産地消法に基づいて認定された総合化事業計画の件数を市町村別に色分けしたもの。

2 認定件数の数値は、平成23年度からの累計である。